



景気ウォッチング

- I. 日本 … 生産がやや持ち直し、輸出が弱めの動きとなるなか、消費や設備投資が横這い圏内の動きにとどまっていることから、全体としては回復テンポが鈍化している。消費者物価は、国内企業物価が前年並みの水準まで下落したことなどから、均してみると緩やかな下落傾向にあるが、サービス価格の上昇圧力や価格転嫁の動きが続いている。この間、海外での軍事紛争の拡大に伴う影響が懸念されるなど、先行き不透明感の強い状態が続いている。
- II. 米国 … 生産や設備投資が横這い圏内の動きを続け、住宅販売が減少しているものの、個人消費が引き続き堅調なことから、全体としては緩やかな回復を続けている。消費者物価は、食料の前年比プラス幅の縮小などから、全体としては下落傾向にあるが、サービス価格の上昇圧力が続いている。

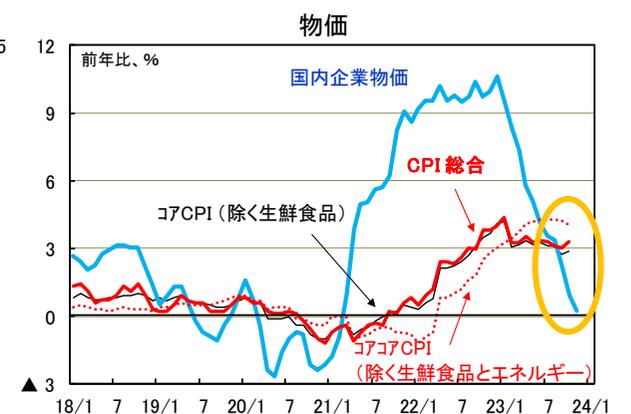
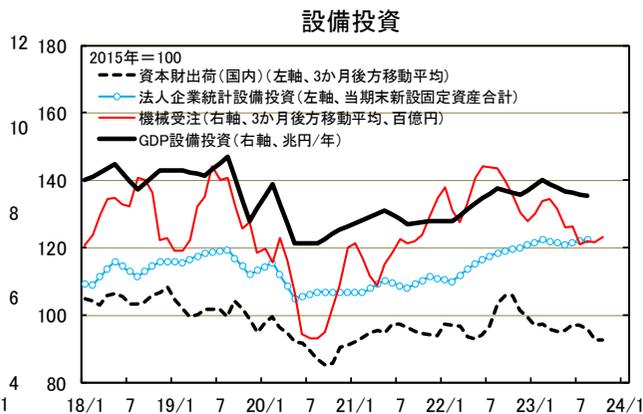
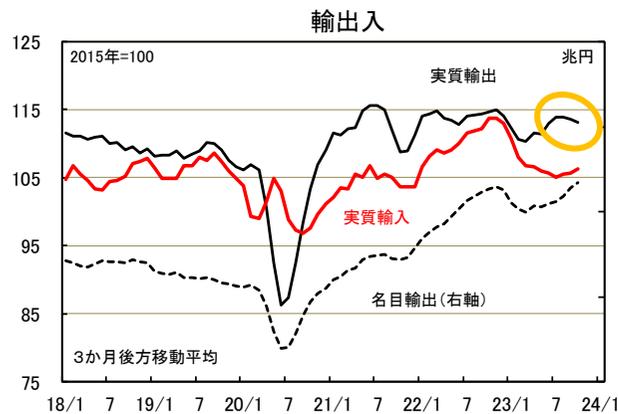
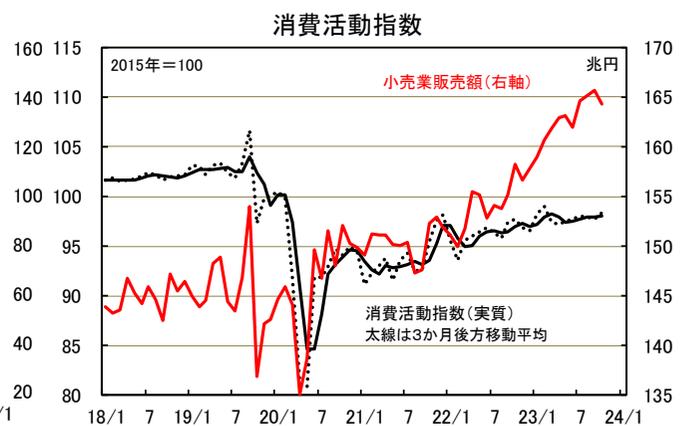
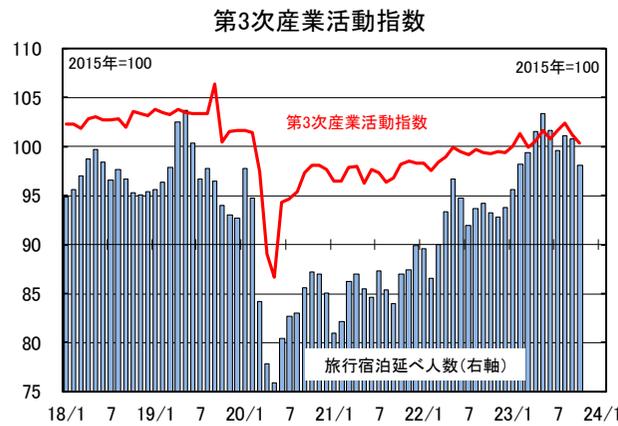
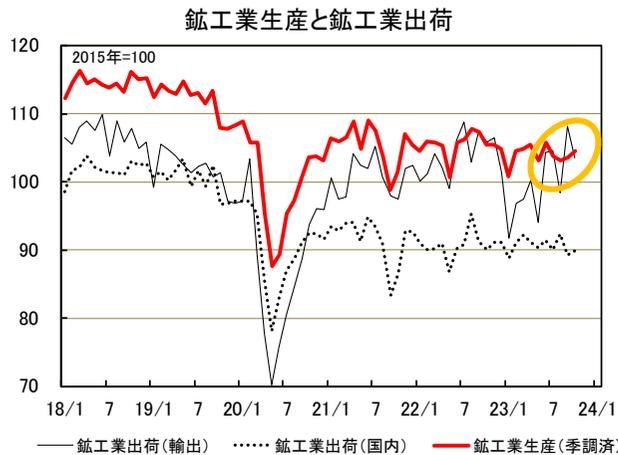
(参考)物価動向

- 〈日本〉 エネルギー価格の前年比マイナスが続き、生鮮食品を除く食料価格にピークアウトの兆しがみられることから、均してみると緩やかな下落傾向にあるが、サービス価格の上昇圧力や価格転嫁の動きが続いている。
- 〈米国〉 エネルギー価格の前年比マイナスが続き、食料価格も落ち着いてきていることから、全体としては下落傾向が続いているが、人件費の上昇に伴うサービス価格の上昇圧力が続いている。

(注)本稿は、12月15日時点で取得可能なデータに基づき作成。

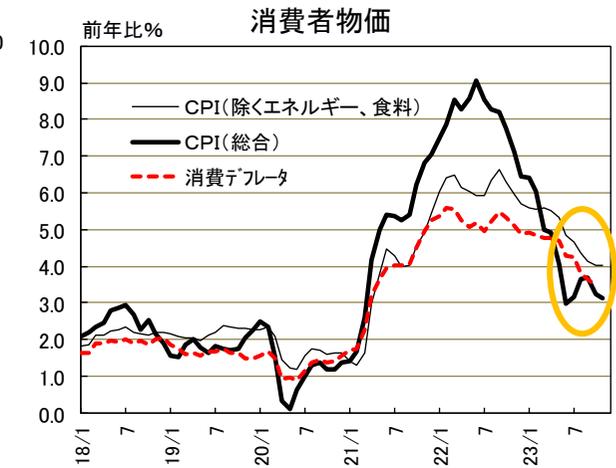
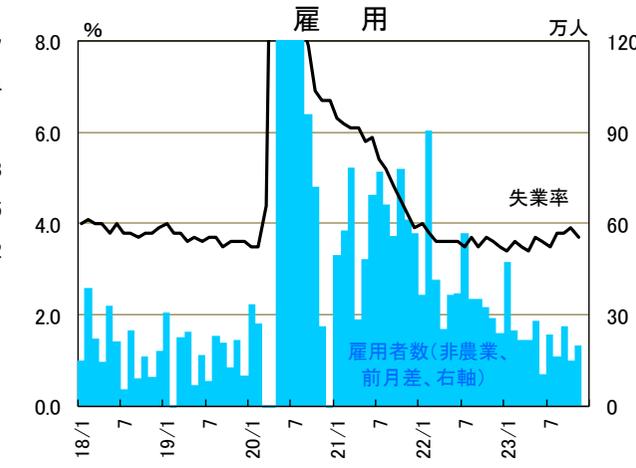
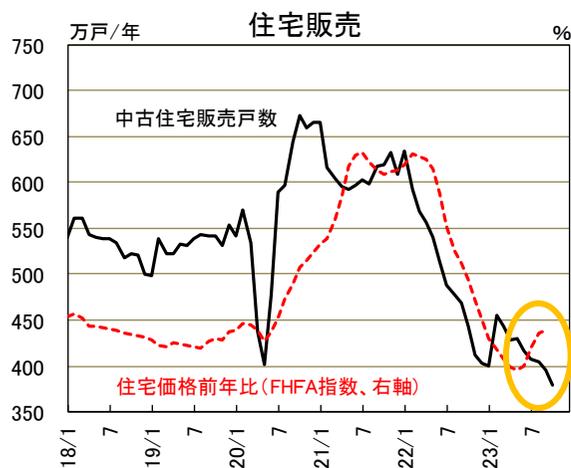
I. 日本

生産がやや持ち直し、輸出が弱めの動きとなるなか、消費や設備投資が横這い圏内の動きにとどまっていることから、全体としては回復テンポが鈍化している。消費者物価は、国内企業物価が前年並みの水準まで下落したことなどから、均してみると緩やかな下落傾向にあるが、サービス価格の上昇圧力や価格転嫁の動きが続いている。この間、海外での軍事紛争の拡大に伴う影響が懸念されるなど、先行き不透明感の強い状態が続いている。



Ⅱ. 米国

生産や設備投資が横這い圏内の動きを続け、住宅販売が減少しているものの、個人消費が引き続き堅調なことから、全体としては緩やかな回復を続けている。消費者物価は、食料の前年比プラス幅の縮小などから、全体としては下落傾向にあるが、サービス価格の上昇圧力が続いている。



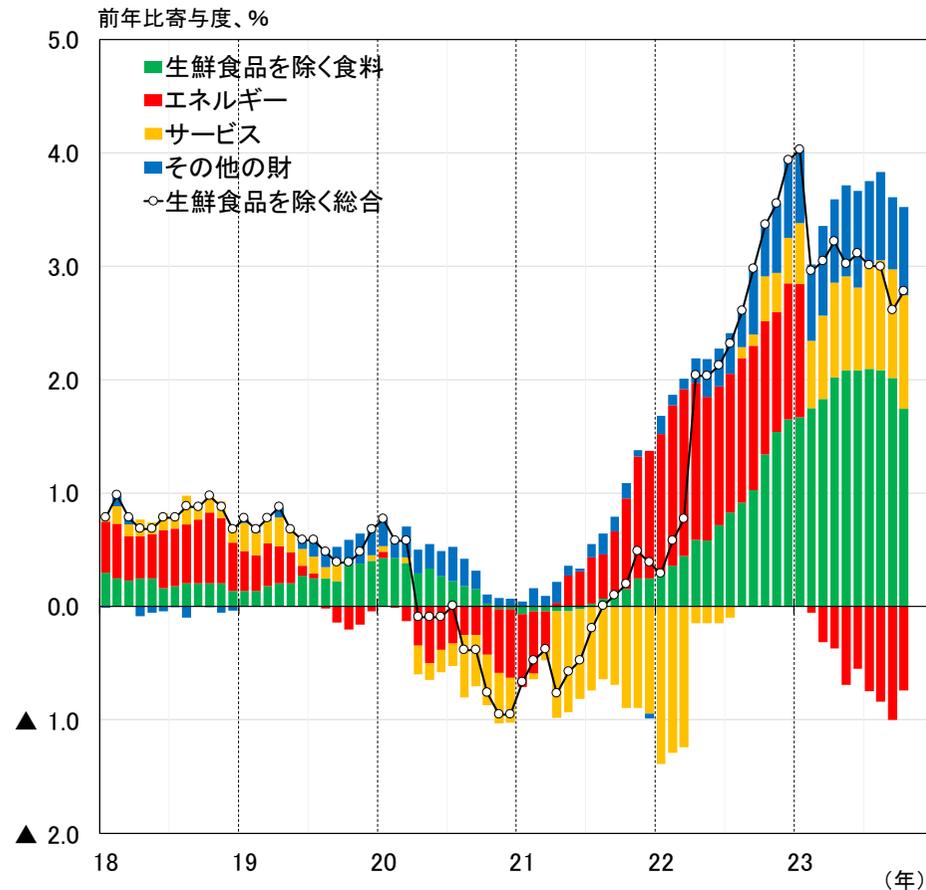
(参考)物価動向

＜日本＞

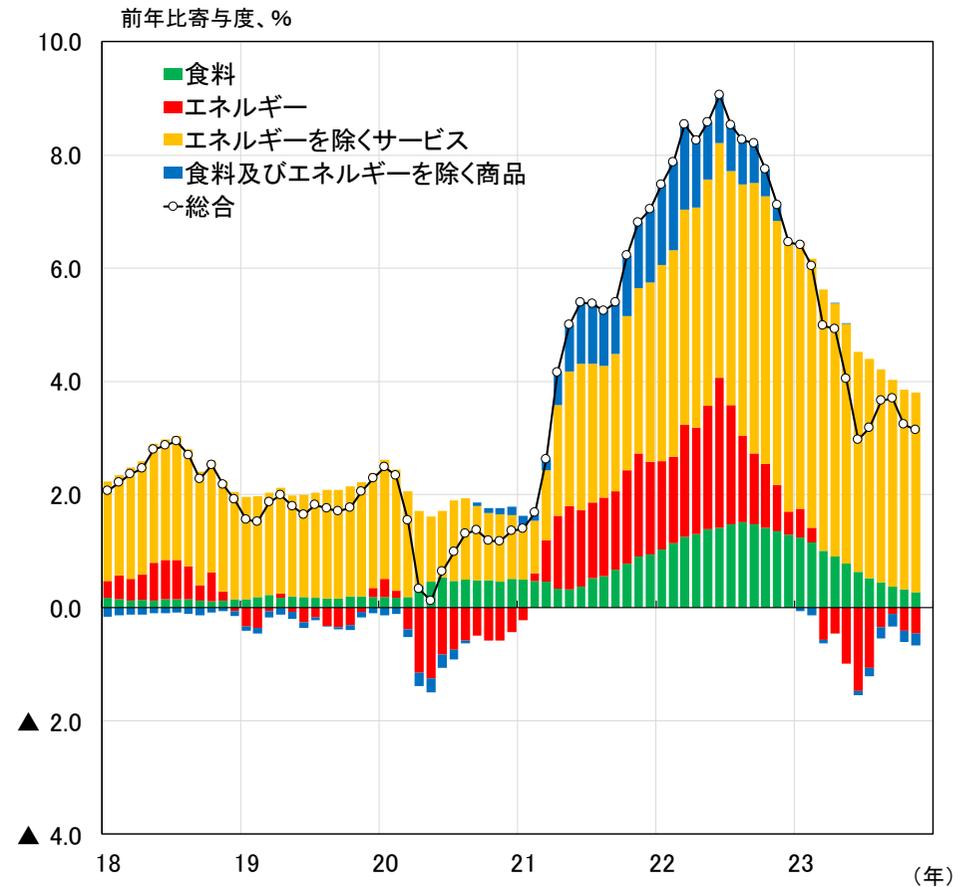
エネルギー価格の前年比マイナスが続き、生鮮食品を除く食料価格にピークアウトの兆しがみられることから、均してみると緩やかな下落傾向にあるが、サービス価格の上昇圧力や価格転嫁の動きが続いている。

＜米国＞

エネルギー価格の前年比マイナスが続き、食料価格も落ち着いてきていることから、全体としては下落傾向が続いているが、人件費の上昇に伴うサービス価格の上昇圧力が続いている。



(出所)総務省のデータを基に当社が作成



(出所)米国労働省のデータを基に当社が作成

日本の主な金融経済指標

(特に断らない限り季節調整済み前期・月比、%)

		23/1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	23/8月	9月	10月	11月	直近前年比
概況	実質GDP(前期比年率、内閣府発表)	5.0	3.6	▲2.9		-	-	-	-	1.5
	日銀短観 全規模・製造業	▲4	▲1	0	5	-	-	-	-	-
	(業況判断、DI) 全規模・非製造業	12	14	16	18	-	-	-	-	-
	景気動向指数 一致指数	▲0.3	1.7	0.0		0.5	0.3	0.2		-
	(前期・月との差) 先行指数	▲1.3	0.4	0.3		1.1	▲0.2	▲0.6		-
第3次産業活動指数	1.0	0.6	0.7		0.7	▲1.2	▲0.8		2.0	
貿易	実質輸出(通関ベース)	▲3.3	2.4	0.6		▲6.1	4.4	0.8		0.1
	実質輸入(同)	▲5.5	▲1.0	▲0.1		▲3.6	2.4	3.1		▲6.4
生産	生産出荷	▲1.8	1.4	▲1.3		▲0.7	0.5	1.0		0.9
	在庫	▲1.0	1.6	▲1.2		▲0.3	0.6	0.2		1.0
	在 庫	0.7	1.9	▲1.9		▲1.3	▲1.3	0.8		1.2
投資	設備投資(実質GDPベース)	1.8	▲1.3	▲0.4		-	-	-	-	▲1.0
	資本財出荷(国内向け)	▲3.7	1.0	▲4.4		1.7	▲6.1	4.8		▲8.6
	機械受注(民需、除く船舶電力)	2.6	▲3.2	▲1.8		▲0.5	1.4	0.7		▲2.2
	建築着工(非居住用、2か月移動平均)	6.3	▲5.7	0.6		12.0	3.1	12.2		31.2
住宅	住宅着工戸数	2.9	▲7.0	▲2.2		4.4	▲1.5	1.0		▲6.3
	公共工事出来高	2.4	1.6	▲0.6		▲0.8	0.6			4.0
個人消費	消費活動指数(実質)	1.3	▲0.7	0.2		▲0.0	▲0.3	0.6		0.7
	小売販売額(全店)	1.9	1.3	1.6		0.3	0.3	▲0.9		4.2
	同(除く燃料)	2.2	1.3	1.1		▲0.1	0.5	▲0.4		4.7
	家電大型専門店販売額	▲1.3	▲4.0	5.1		▲1.6	1.9	▲2.9		▲3.4
	乗用車新車販売台数(含む軽)	3.1	6.6	▲2.1		4.2	2.1	4.9	▲4.9	11.7
	宿泊旅行(延べ宿泊者数)	19.3	16.0	▲5.2		5.4	▲1.0	▲8.8		20.1
雇用	有効求人倍率(倍、水準)	1.34	1.31	1.29		1.29	1.29	1.30		-
	常用雇用指数(前年比)	1.7	1.8	1.8		1.8	1.9	1.9		-
	完全失業率(水準、%)	2.6	2.6	2.7		2.7	2.6	2.5		-
	名目賃金指数(前年比)	1.0	2.0	0.9		0.8	0.6	1.5		-
物価	消費者物価(除く生鮮食品、前年比)	3.5	3.2	3.0		3.1	2.7	2.9		-
	同(除く生鮮食品・エネルギー、同)	3.5	4.2	4.3		4.3	4.3	4.0		-
	国内企業物価(前年比)	8.4	5.0	3.0		3.4	2.2	0.9	0.3	-
	輸出物価(a、前年比)	8.5	1.5	2.1		3.9	2.9	2.3	4.7	-
	輸入物価(b、前年比)	13.7	▲7.1	▲13.6		▲11.7	▲14.3	▲11.9	▲6.1	-
交易条件(a÷b、前年比)	▲4.6	9.2	18.2		17.7	20.0	16.2	11.5	-	
金融	為替レート(期・月平均、円/ドル)	132.3	137.3	144.5		144.7	147.6	149.5	149.8	5.3
	10年物国債利回(期・月平均、%)	0.44	0.40	0.59		0.63	0.70	0.82	0.80	-
株価(日経平均、期・月平均、円)	27,270	30,393	32,529		32,167	32,726	31,381	32,960	18.1	

(注)計数の空欄は未公表を示し、「-」は該当するものがないことを示す。

米国の主な金融経済指標

(特に断らない限り季節調整済み前期・月比、%)

		22/10-12月	23/1-3月	4-6月	7-9月	23/8月	9月	10月	11月	直近前年比
概況	実質GDP(前期比年率、商務省発表)	2.6	2.2	2.1	4.9	-	-	-	-	2.9
	景気先行指数(カンファレンスボード)	▲4.0	▲2.0	▲2.3	▲1.4	▲0.4	▲0.7	▲0.8		▲7.6
	景気一致指数(")	0.5	0.3	0.2	0.6	0.1	0.2	0.0		1.3
	ISM景況感指数(製造業、横ばい=50)	49.2	47.1	46.7	47.7	47.6	49.0	46.7	46.7	▲2.3
	ISM景況感指数(非製造業、横ばい=50)	53.4	53.8	52.0	53.6	54.5	53.6	51.8	52.7	▲3.8
生産	鉱工業生産	▲0.6	▲0.1	0.2	0.5	0.0	0.1	▲0.6		▲0.8
	エネルギー(ウェイト24.6%)	0.1	▲0.3	0.6	2.1	0.4	▲0.6	▲0.1		▲3.0
	除くエネルギー(" 75.4%)	▲0.9	0.1	0.0	▲0.1	▲0.1	0.3	▲0.8		▲1.9
	自動車・同部品(" 5.8%)	0.5	▲0.2	7.1	0.4	▲3.9	▲0.5	▲10.0		▲6.7
	除く自動車・同部品(" 94.2%)	▲0.7	▲0.1	▲0.2	0.5	0.3	0.1	▲0.1		▲0.4
鉱工業稼働率(%)	79.9	79.6	79.4	79.5	79.5	79.5	78.9		▲2.2	
投資等	設備投資(実質、四半期はGDPベース)	0.4	1.4	1.8	▲0.0	0.3	▲1.1	0.5		▲3.5
	非国防資本財受注(除く航空機)	▲0.1	▲1.4	▲0.3	0.0	0.9	▲0.2	▲0.1		▲0.8
	企業収益(GDPベース)	▲2.2	▲2.7	▲0.6	3.6	-	-	-	-	▲2.0
貿易	財輸出(センサスベース、実質)	▲3.7	4.0	▲2.4	2.7	0.7	1.9	▲1.0		3.4
	財輸入(センサスベース、実質)	▲1.7	1.5	▲0.6	▲0.6	▲2.1	1.9	0.4		▲2.3
個人消費	消費者信頼感指数	1.9	0.6	0.6	3.4	▲4.6	▲4.0	▲5.0	2.9	0.6
	個人消費(実質)	0.3	0.9	0.2	0.9	0.0	0.3	0.2		2.2
	サービス指数	0.4	0.8	0.2	0.8	0.1	0.3	0.2		2.3
	小売販売額	0.2	1.1	0.1	1.7	0.7	0.8	▲0.2	0.3	4.0
	除くガソリン	0.7	1.8	0.5	1.5	0.2	0.8	▲0.1	0.6	5.3
住宅	中古住宅販売戸数	▲12.1	3.1	▲1.8	▲5.4	▲0.7	▲2.2	▲4.1		▲14.6
	住宅価格(FHFA指数)	0.3	0.9	2.1	2.1	0.7	0.6			6.0
雇用	非農業雇用者増減(前期・月差、千人)	948	966	667	597	165	262	150	199	1.8
	失業率(%)	3.6	3.5	3.6	3.7	3.8	3.8	3.9	3.7	-
	時間当たり賃金(前年比)	4.9	4.5	4.4	4.3	4.3	4.2	4.0	4.0	-
物価	消費者物価(コア・コア、前年比)	6.0	5.6	5.2	4.4	4.3	4.1	4.0	4.0	-
	輸出物価(前年比)	6.0	▲1.4	▲9.4	▲6.1	▲5.7	▲4.3	▲4.7	▲5.2	-
	輸入物価(前年比)	3.4	▲1.7	▲5.6	▲2.9	▲3.0	▲1.5	▲1.8	▲1.4	-
	交易条件(輸出物価÷輸入物価)	108.5	107.5	106.3	106.0	106.1	106.2	106.0	105.6	▲3.7
	原油価格(WTI、ドル/バレル)	82.5	76.1	73.8	82.1	81.3	89.3	85.5	77.3	▲8.0
金融	フェデラル・ファンド・レート(期・月平均%)	3.65	4.52	4.99	5.26	5.33	5.33	5.33	5.33	-
	10年物国債利回(期・月平均%)	3.83	3.65	3.59	4.15	4.17	4.38	4.80	4.50	-
	株価(NYダウ、ドル、期・月平均)	32,490	33,263	33,651	34,659	34,881	34,319	33,319	34,705	3.8

(注1) 計数の空欄は未公表を示し、「-」は該当するものがないことを示す。

(注2) ISM景況感指数の「直近前年比」は、前年同月の指数との差。